2022 年 9 月 12 日

水戸市長　　高橋　靖　様
水戸市教育長　　志田 晴美　様

日本共産党水戸市議団
田中　真己
土田　記代美
中庭　次男

旧統一協会（世界平和統一家庭連合）および関連団体に関する水戸市の調査を求める要望書

＜はじめに＞

旧統一協会（世界平和統一家庭連合）をめぐっては、高額献金や霊感商法などにより多くの被害者を生み出してきた反社会的カルト集団としての実態が明らかになっている。

旧統一協会は、組織的な活動として、先祖因縁や霊界の恐怖を煽る脅迫的行為によって、国民・信徒に対して、社会的に不相当な高額な献金・物品購入を強いるなど大きな被害を広げてきた。

信者が破産し家庭崩壊となる例があとをたたず、信者の子ども（いわゆる統一協会二世）からは、親の献金による困窮や信教の自由、結婚・恋愛の自由が認められないなど悲痛な声が上がっている。

旧統一協会は違法伝導や霊感商法で社会的批判を浴びているため、世界平和女性連合、天宙平和連合、真の家庭運動推進協議会 APTF など、様々なダミー組織が偽装名称を使って活動している。

そうしたなか全国では、旧統一協会や関連団体のイベントに市関係者が出席したり、共催や後援をしてきた事例が明らかとなっている。

旧統一協会の関連団体とは認識せずに後援してきた例も見受けられるが、公的機関が後援することは、反社会的団体の違法活動にお墨付きを与え是正を困難にするものであり、許されることではない。

＜確認された事実について＞

特に世界平和女性連合は 1992 年 4 月、世界平和統一家庭連合（旧統一協会）教祖の文鮮明と、その妻の韓鶴子により設立された組織であり、現在は韓鶴子教祖が総裁をつとめるダミー団体である。

この世界平和女性連合に関しては、私達の調査で以下の事実が確認されている。

① ２０２１年７月１０日　水戸市福祉ボランティア会館
ＷＦＷＰ（世界平和女性連合）主催　第１８回　留学生日本語弁論大会茨城県大会
＊世界平和女性連合のホームページに掲載されている（資料１）。会場写真（資料２）。

② ２０２２年７月２３日　土浦市県南生涯学習センター多目的ホール
ＷＦＷＰ（世界平和女性連合）主催　第１９回　留学生日本語弁論大会茨城県大会
土浦市教育委員会が後援
＊募集チラシがインターネットに公開されている（資料３）。

③ ２０１６年７月１７日　水戸市福祉ボランティア会館
ＷＦＷＰ（世界平和女性連合）主催　第１９回　留学生日本語弁論大会茨城県大会
一時奨学金：最優秀賞３万円、優秀賞２万円、参加賞１万円を支給
＊募集チラシがインターネットに公開されている（資料４）。

④　２００７年１０月２０日　水戸市国際交流センター　留学生日本語弁論大会茨城県大会
＊ジャーナリスト鈴木エイト氏が「やや日刊カルト新聞」で公表している（資料５）。

＜調査要望事項＞

（１）　ＷＦＷＰ（世界平和女性連合）主催の「留学生日本語弁論大会茨城県大会」は今年 2022 年が第１９回とされており、２０年近く水戸や土浦で開催されてきたと考えられる。

そこで、水戸市は福祉ボランティア会館や国際交流センター、他の市施設を含めて、過去に何回、貸し出してきたのか明らかにされたい。

（２）　これらの過去の企画等において、水戸市や水戸市教育委員会が後援・共催・祝電やメッセージの送付などを行ったことがあったのか否か、明らかにされたい。

（３）　日本語弁論大会に参加した留学生は、旧統一協会の関連団体とは知らずに参加し、その後に勧誘されて信者になったり、高額な献金などの被害にあうことも十分考えられる。

旧統一協会および関連団体に公共施設を貸し出すことを中止すること。

（４）　水戸市および水戸市教育委員会として、今後、旧統一協会（世界平和統一家庭連合）およびその関連団体について、企画催し等への参加・後援・共催・祝電、寄付の受け入れ、施設利用団体の登録などの一切の関係を持たないことを表明すること。

以上

<参考資料>

1．　統一協会　偽装組織の世界平和女性連合（2008 年 5 月 5 日　しんぶん赤旗）

2．　真の家庭運動の正体は　（2006 年 6 月 28 日　しんぶん赤旗）

3．　統一協会の関連団体一覧

4．　世界平和女性連合　ウィキペディア

5．　韓鶴子　ウィキペディア

6．　NHK 2022.9.11　安曇野市教委が世界平和女性連合の留学生弁論大会を後援

7．　神奈川新聞 2022.9.7　平塚市 世界平和女性連合が公共施設を 70 回以上使用　団体登録も

8．　埼玉新聞　2022.9.7　県が世界平和女性連合の留学生弁論大会にメッセージ送付